

会報 №.96号 令和2年7月



目 次

■ 令和2年度 定時総会		■ 高齢者に優しいレシピ〜料理講習会から〜	P6
• 概要	P2	■ 会員の声② 五十嵐 くるみ 会員	P6
・理事長あいさつ 長川修三	P3	■ 頭の体操~クロスワードクイズ	P7
· 永年継続会員表彰 坂 井 英 男 会員	P3	■テレビを寄贈していただきました	P7
■7月は安全・適正就業強化月間		■ 事務局だより	
「目指せ!事故ゼロ 安全就業」	P4	・会員の登録状況と事業の実績	P8
・過去5年間の賠償金額は720万円超	P4	・配分金支払日	P8
・除草作業の安全対策	P4	・表紙の写真	P8
・ルールを守って安全就業を	P5	・おたる潮まつりの中止	P8
・令和2~3年度「わがセンターの安全標語」	P5	・お悔み	P8
■ 会員の声① 岩野寿昭会員	P5	•編集後記	P8

令和2年度 定時総会



概要

5月28日(木)午後1時より小樽市立高等看護学院屋内運動場(旧堺小学校2階)において、会員総 数370名中、会員265名(うち委任状230名)が出席し、令和2年度総会が開催されました。

長川理事長のあいさつに続き、第17班の中島勢治会員を議長に選出して審議が行われ、令和元年 度収支補正予算、令和2年度事業計画、令和2年度収支予算の報告3件、令和元年度事業報告、令和 元年度収支決算報告及び監査報告の議案2件が、原案のとおりすべて全会一致で承認されました。

令和2年度の事業計画の基本方針では、今後も新規会員、特に女性会員の入会促進を目指して、さ らなる加入拡大への取り組みを強化するとともに、新たな就業先の開拓を進め、会員と就業先とのマ ッチング機能をさらに強化していく必要があるため、今年度もセンターの基本理念である「自主・自 立、共働・共助」のもと、会員一人ひとりが「親切・丁寧・誠実な就業」を提供することによって、 さらに多くの市民の皆様から信頼されるセンターを目指し、会員、役職員が一丸となって事業を推進 することとしました。

また、閉会前には、出席した小林恵吾会員から、「コロナなんぼのもんじゃい!強い生命力と規則 正しい生活で乗り切っていきたい。シルバーパワーをいま示す時、第2波が来ても乗り越えるだけの 力を持って頑張っていきたい。」と、力強いエールが送られ、会場から拍手がわき起こりました。

なお、今年度の事業目標は以下のとおりです。

会員数

438人(うち女性会員124人)

· 就業延人員

37,100人目

· 受託事業収入 156,900千円

· 派遣就業延人員

1,316人目

小樽市シルバー人材センター 理事長 長川修三



会員の皆さんには、何かと大変な時期に総会に 出席いただきまして誠にありがとうございます。

この総会は、例年、市の公会堂を会場として、およそ100名を超える会員の皆さんの出席をいただいて開催しておりますが、今年は新型コロナウイルスの影響により、使用できなくなったため、急きよ会場を変更させていただきました。

また、例年ですと、来賓として小樽市長さん、ハローワークおたるの所長さんをお招きして、ご挨拶をいただいている所ですが、極力参加者数を抑え、会議時間も短縮するなど、異例な形での開催となりましたことについて、ご理解をいただきますようお願いいたします。

さて、私どもシルバー人材センターは、その基本理念である「自主・自立、共働・共助」の精神のもと、会員の皆さんが長年培われた経験と豊かな知識を活かして働くことを通して生きがいを感じ、充実した生活を送っていただくことを目的としています。

国においては、少子高齢社会の進展に伴い、70 歳までの雇用延長を企業の努力義務とするなど、 雇用環境が変化し、60歳以上を会員とするシル バー人材センターを取り巻く環境も厳しさを増 してきております。

このような状況ですが、会員の拡大、受注件数の増などを目指し、会員の皆さん、そして役職員が知恵を出し合い、地域社会のご協力をいただきながら、活力あるまちづくりに貢献することで、センターとしての役割を果たしていきたいと考えますので、今後ともご協力をお願いします。

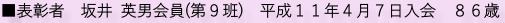
新型ウイルスの感染拡大については、先日、緊急事態宣言が解除されましたが、施設の休業などにより、センターの受注面に少なからず影響を及ぼしてきております。会員の皆さんも、収束する気配がない状況に大変不安を感じておられることと思います。

センター一丸となり、この状況を乗り越えて、 この1年もお元気で仕事をしていただき、来年の 総会には、また多くの会員の皆さんの出席の下、 開催できることを期待しております。

本日の総会では、元年度の事業報告や収支決算などの議案を審議いただきますが、センターの運営状況や財政状況について共通認識を持っていただき、更なるセンターの発展にご協力いただければ幸いに存じます。

最後になりますが、ご出席の皆さんのご健勝と ご活躍を心から祈念申し上げまして、開会の挨拶 とさせていただきます。本日は総会にご出席いた だきまして、誠にありがとうございます。

永年継続会員表彰



例年、定時総会の席で表彰者をご紹介し、表彰状をお渡ししていましたが、今年度は、新型コロナウイルスの影響により、総会の規模を縮小して開催することとしたため、直接、表彰者のご自宅へ伺い、長川理事長から表彰状をお渡しし、お話を伺いました。

O:20年就業された感想はいかがですか?

A:皆さんのおかげで、いい友達、仲間に会えて、人とのつながりができた気がします。また、その仕事、仕事で色々と勉強させてもらいました。しかし、年齢的にもどこかで線引きが必要と思い、これを機会に今年3月で仕事を離れることにしました。

Q:健康の秘訣は何ですか?

A:規則正しい生活をすること。水泳が好きで、70歳過ぎから教室 に通い出して、そのおかげもあると思っています。お酒も適度に 飲んでいますよ。



坂井英男会員(右)と長川理事長

目指せ!事故ゼロ 安全就業

「事故ゼロ」は会員みんなの願いです。しかし、どこかで自分には関係ないと考えてはいませんか。 いったん事故が起きれば、当事者だけでなく多くの方に迷惑がかかることになります。さらに、事故 が自身の身に及んだ場合には、その後の生活や、家族にも大きな影響があります。

自分には関係ないと過信することなく、事故は誰にでも起こりうることととらえ、細心の注意を払い、みんなで「事故ゼロ」を目指しましょう。

◆直近5年間の賠償金額は720万円超!

下の表は、直近5年間の賠償事故の推移です。5年間の合計で31件、賠償金額の合計は、7,285,109円に上ります。また、このうち除草作業に関する事故が80%以上を占めています。これまで、安全及び適正就業推進委員会では、事故防止策を検討するとともに、安全大会、安全パトロールなどで注意喚起、啓発を行ってきましたが、なかなか減っていない状況です。

	2	27年度	28年度		29年度		30年度		元年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
除草	3	109,598	7	1,015,289	4	247,536	6	4,618,294	5	561,577
剪定									1	569,458
大工作業			1	12,474						
トイレ清掃			1	19,872						
屋内清掃					1	9,504				
建物管理			1	108,307						
家事援助									1	13,200
合 計	3	109,598	10	1,155,942	5	257,040	6	4,618,294	7	1,144,235

過去5年間の賠償事故 (業務別件数・金額)

◆除草作業の安全対策

安全及び適正就業推進委員会では、昨年度、委員会の中に、「除草作業安全対策分科会」を設置し、除草作業現場での事故防止策について協議しました。分科会では、委員から、「作業前後の現場確認を必ず行う必要がある」、「チェックできるものを作成し、報告書と一緒に提出してもらってはどうか」などの意見が出されました。協議の結果、会員の皆さんが常に危険箇所を意識して作業に当たっていただくため、今年度から、「就業報告書」の通信欄にチェック欄を設けました。皆さん忘れずに、次の事項を確認し、チェックをお願いします。

【除草作業前後の確認事項】

- ①灯油タンクの配管や、電線等のパイプ類の周辺は手刈りする。
- ②車がある場合は、移動してもらうか、 シート等で確実に養生する。
- ③家の窓ガラス周辺の除草は、手刈りす るかシート等で養生する。

「就業報告書」に設けた「シチェック欄

安全確認	灯油タンク		車		窓ガ	ラス		
手刈り・ネット								

ルールを守って安全就業を

安全及び適正就業推進委員会 委員長 百合野 健治

新型コロナウイルスが道内で初めて感染が確認されたのが、1月28 日。それから早くも5か月が過ぎました。外出自粛などにより、私たち の生活圏は狭められました。まだまだ油断は禁物です。今日(6月30 日) 現在、当センターや道内センターでは、幸い1人の感染者も確認さ れておりません。やはりシルバーの会員は「仕事」が良い運動となり、 健康が維持されていると思いました(人間動くと腹が減り食欲が増 す)。

新型コロナウイルス対策にも安全就業にも共通して言える言葉があり ます。それは、「ルールを守れない者は自分の体さえ守れない」です。

いろいろな会議、行事が中止となるなか、一日も早く新型コロナウイ ルスによる感染症が終息し、普通の生活に戻れるよう心から祈念してお ります。

会員の皆さん頑張りましょう!

新型コロナウイルスの感染を防ぐために /











うがいをしよう

消毒しよう

会員の声 ①

マダマダ元気で頑張ります

第30班 岩野 寿昭 会員

私は 75 才まで自営で仕事をしていましたが、やめてから物置をこわして、そこで少しば かりの家庭菜園を始めました。トマトやキュウリ等を植え、成長を見ながら、わずかでも家 族の口に入るという事は本当に楽しいものです。

畑の他に何かをしたいと思っておりましたが、若い頃に書道師範と賞状技法士二級を取得 しており、時々頼まれて賞状や宛名等を書いていましたので、趣味の筆耕で仕事ができれ

ば・・・という思いから、2年前に77才でシルバー人材センターに入 会させてもらいました。

今は、筆耕に加えて、小樽築港駅のマリンロードで2週間に4日の清 掃、そして冬は離れている息子さんが時々帰ってくるようですが、1人 暮らしの高齢者宅前の除雪をしています。そのお客さんに、「来年もお 願いします。」など、何度も感謝の言葉を云われると、私もマダマダ元 気で頑張ろうと思います。



※この標語の作者が未だ不明です。 今日 ŧ 無事 故 目 指 作者は取り急ぎ事務局まで連絡をお願いします。 点 検 確 張 準備 作 者 不 明

令和2~3年度 わがセンターの安全標語

高齢者に優しいレシピ〜料理講習会から〜

■ 元気が出る牛乳カレーうどん



おすすめポイント

牛乳を加えることで、カ

レールーの塩分を減らすことができます





【材料~2人分】

A 牛乳200ml めんつゆ(3 倍濃縮)大さじ1 カレールー(市販/中辛)20 g
めんつゆ(3 倍濃縮)大さじ1
└ カレールー(市販/中辛) ······ 20 g
サラダ油小さじ1
豚薄切り肉(バラ)100 g
ねぎ1本
水200ml
ゆでうどん2 玉

【作り方】

- ① 豚肉は長さを半分に切る。ねぎは、白い部分は4cmの長さに、青い部分は小口切りにする。
- ② フライパンにサラダ油を熱し、豚肉とねぎの白い部分を焼き付けるように炒める。
- ③ ②に分量の水を加えてふつふつとしてきたら、アクをとり、ねぎがやわらかくなるまで約5 分間煮る。(A)を加えてさらに5分間ほど煮る。
- 4 うどんをさっとゆで、ゆで汁をきって器に盛り、3をかける。ねぎの青い部分を飾る。



料理講習会の中止について

9月23日(水)に予定しておりました料理講習会は、新型コロナウイルス感染防止のため、残念ながら中止となりました。



会員の声②

よろしくお願いします

第2班 五十嵐 くるみ 会員

会員になり、まだ1年1か月の新前です。入会してすぐ、おたる潮まつりの「潮ねりこみ」 に参加させていただき、練習の時から会員の皆さんと和気あいあい楽しく踊りました。

現在は、家事援助で主に週1回のお買物と、週2回お掃除の仕事をそれぞれ1時間から2時間やらせていただいています。「いつもありがとう」、「きれいにしてくれてありがとう」と

ねぎらいの言葉をかけていただいた時は、うれしくてシルバー会員に なって良かったとつくづく思います。

今年は、新型コロナの感染で皆さん大変な思いをされている中、私も 予防に努めながら、仕事を続けています。シルバー人材センターの皆さ んには、いつも会員の事を心にとめていただきありがとうございます。 これからもどうぞよろしくお願いいたします。



頭の体操 ~ クロスワードクイズ

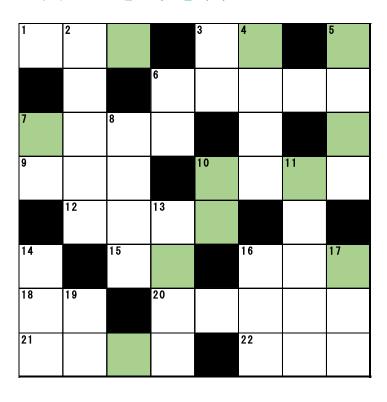
今回は、頭の体操として、クロスワードクイズを 作ってみました。ぜひ挑戦してみてください!

- ①まず、「タテのカギ」と「ヨコのカギ」を参考 にパズルを完成させてください。
- ②次に、緑色の枠 11 文字を並べ替えて、「小樽のイベント名」を作ってください。

※正解は次号(令和3年1月号)に掲載します。

【タテのカギ】

- タテ2 人気沸騰、お店は大〇〇!
- タテ3 書かれた文字 書いてまとめた物 書物
- タテ4 父や母の男の兄弟を親しんで言う呼び名 子どもが大人の男の人を指して言う言葉
- タテ5 兄弟、友との情 ○○の精神
- タテ6 工業・土木建築などの専門的な技術を身
 - に付け、それを職業にしている人 エン ジニア
- タテ7 海にすむ、体が平たい、おめでたい魚
- タテ8 にごった水 にごり水
- タテ 10 行動の拠点となる場所 「秘密○○ |
- タテ 11 芝居や野球などを見ている客 プロ野球開幕、でも誰もいない
- タテ 13 組み立てること 組み立てたもの
- タテ 14 眠っているときの顔つき
- タテ 16 働くこと 決まった職業
- タテ 17 相撲取り
- **タテ 19** 物の表面をおおう薄い皮 「油の○○ができる |



【ヨコのカギ】

- ョコ1 昔の喫煙道具
- ヨコ3 海水や地中からとれる白くてからい物
- **∃** □ 6 魚などが多くいて、漁業に適した場所
- **ヨコ7** 飯を炊いて被災者や現場で働く人などに
- 配ること
- ョコ9 何かを成し遂げようとして、張り切る気 持ち
- ョコ10 陸地に近い海
- ヨコ 12 味や厚さなどがうすいこと
- ョコ15 言葉や文や記号が表す事がらや内容 理
 - 由や意図
- **ヨコ16** 区切ること 区切った境界
- ∃ □ 18 この油を塗ると切っても血が出ない
- ョコ 20 溶き卵を焼いた料理
- ョコ 21 ここぞというときに出てくる見たことも
 - ない手
- ョコ 22 特別な任務をもった使者

テレビを寄贈していただきました

本年5月13日(水)に、佐々木力也会員(21班)から液晶カラーテレビ(32型)の寄贈がありました。

佐々木会員からは、シルバー事業の様子などを啓発イベント等で紹介するなど、シルバー事業をさらにPRするために役立ててもらいたいとのお話がありました。大切に使わせていただき、今後の事業展開に役立てていきたいと思います。どうもありがとうございました。



事務局だより

会員の登録状況と事業の実績 (Seeget 6 月末現在の数字)

	令和2年度	令和元年度	増減
会員数(男性)	275人	281 人	△6人
ハ (女性)	95人	107人	△12人
計	370人	388人	△18人
うち新規会員数	6人	19人	△13人
受注件数	1,236件	1,331 件	△95件
受注金額	3,678万円	4,049 万円	△371 万円
就業率	73.2%	75.8%	△2.6 ポイント

配分金支払日

8月14日(金)	7月分				
9月15日(火)	8月分				
10月15日(木)	9月分				
11月13日(金)	10 月分				
12月15日(火)	11 月分				
1月18日(月)	12月分				
2月15日(月)	1 月分				
3月15日(月)	2月分				

表紙の写真~小樽港マリーナの花壇

小樽港マリーナの一角にあるガーデン 内の花壇。毎年、当センターで花苗の植 え込みを会員2名が請け負っています。

ベコニア200株の苗を配置や配色に

気を配りながら、ひと つひとつ植え込んでい く根気のいる作業です。



新型コロナウイルス感染拡大の影響で、残念ながら、 本年度の潮まついは中止とないました。このため、事業 計画で予定していました5回目となる「潮ねりこみ」へ の参加も、今年はありません。来年は今年の分も合わ せてさらに盛り上がりましょう!

謹んで故人のご冥福を お祈りいたします

長谷部 務さん(73歳) 19班 緑1丁目 令和2年2月12日に お亡くなりになりました



お元気でお過ごしくださいませ。 日も早くコロナ終息の って、シルバ] - の皆様、 矢 仕事 日が来ること 嶋 は 陽 楽 子

を願

たはず。 んな光景の てもマスク、 こんな怖いことが起きようとは。 令和2年春、 日 マスク、マスク。 が来るとは思っていな 私達の身近にも、どこを見 コロ ナ感染勃 だれもがこ そ

編

集

後

記

公益社団法人 小樽市シルバー人材センター

〒047-0026 小樽市東雲町9番12号(旧堺小学校)電話(0134)33-9850 ファクス(0134)33-9854 E-mail; o-silver@otaru-sc.jp URL; http://www.otaru-sc.jp/

いよね。

コロナなんかに「命」とられたくな かく今日まで元気に生きてこれ クなしで仕事(庭仕事)をしてしまう。

い、熱い、体力が早く消耗してしまう

0

仕事の時、

スクをしていると息苦

りに感染者がいないことを信じ、